

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名				
○保護者評価実施期間	2025年 5月 14日		～	2025年 6月 4日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	41	(回答者数)	35
○従業者評価実施期間	2025年 5月 28日		～	2025年 6月 5日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 6月 8日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	毎日の活動が違うプログラムに取り組んでいる。	毎日担当制で活動内容を考えている為、定着した活動にならないように行っている。	職員間で活動案を出すだけでなく、保護者様にも聞き取りを行い、取り入れていきたい。
2	支援内容に基づいて行えている。	朝礼や支援の中で、分からない事はすぐ聞ける環境を作り、その場で解決できるようにしている。	支援中に確認するのではなく、朝礼後に時間を取り、各々に聞ける環境を整え、職員がゆとりを持って支援を行えるようにしていく。
3	個別の部屋を提供し、落ち着いた空間を持てる。	静かに遊びたい時やクールダウンを行う時には、個室へ行き自由に過ごせる環境にしている。	少しでもリラックスできるように、整理整頓を心掛ける。個室に入ってしまうと目が届かなくなるため、目配りを怠らないよう支援します。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	情報共有・伝達不足がある。	帰りの送迎が遅くなり職員間で情報共有ができていない。	帰りの送迎が遅くなることがあり、支援後の申し送りや振り返りが行えず、報告・連絡・相談・の連携が取れない日がある為、メモ書きで残していくようにする。
2	保護者交流やイベント開催が行えていない。	職員の人員不足の問題で開催することができなかった。	人員確保や職員配置ができた時には、事業所内での姿やご自宅での姿、成長している面を気兼ねなく話せる場を作り、関わりを深めたいと思います。
3			